

絶縁油中のP C B測定のご案内

微量のP C B によって汚染された可能性がある電気機器等を保管されている事業者は、絶縁油に含まれるP C B濃度の測定を行う必要があります。

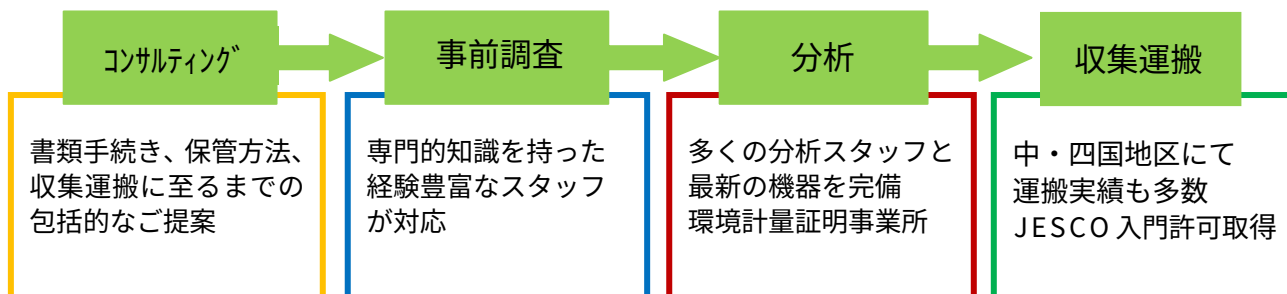
当社は、2010年1月25日に環境省より公表された「絶縁油中の微量P C Bに関する簡易測定法マニュアル」に従い測定を行います。

当社の特徴

現在、保管されているP C B廃棄物の事前調査から測定、収集運搬、処分に関する包括的なご提案ができます。

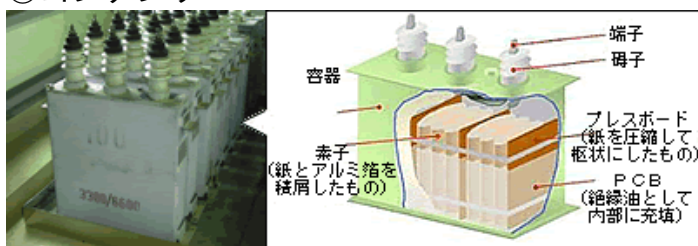
- 絶縁油中のP C B濃度測定ができる
 - ・低価格で、短納期に公定法で測定
- サンプリングができる
 - ・トランス、コンデンサ等から分析に必要な試料を採取
- P C B廃棄物の収集運搬ができる（微量P C B廃棄物の収集運搬もできます）
 - ・日本環境安全事業株式会社（J E S C O）北九州事業所^{※1}への入門許可を保有

※1 国内で唯一のP C B廃棄物の処分会社（政府100%出資の企業）

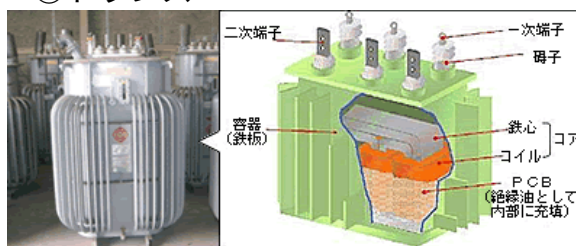


代表的な調査対象機器（資料出典：日本環境安全事業株式会社）

○コンデンサ



○トランス



P C Bは、主に電気機器用の絶縁油、各種工業における加熱及び冷却用の熱媒体並びに感圧複写紙等に利用されていました。

裏面へ続く

従来の測定方法

「特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定の方法」で定められている高分解能ガスクロマトグラフー高分解能質量分析計による方法など。

【特徴】

- ・ 分析に必要な費用が高額
- ・ 納期に時間を要する

新採用の測定方法

「絶縁油中の微量P C Bに関する簡易測定法マニュアル」で定められている加熱多層シリカゲルカラム/アルミナカラム/キャピラリーガスクロマトグラフ/電子捕獲型検出器(GC/ECD)法による方法など。

【特徴】

- ・ 分析に必要な費用が廉価
- ・ 短納期



キャピラリーガスクロマトグラフ



PCB 分析前処理装置



ラピアナ 精製カラム ラピアナ 濃縮カラム

自治体における微量P C B汚染廃電気機器等把握支援事業補助金

事業内容：

P C Bに汚染されたおそれのある電気機器等を保管又は使用している事業者が、当該電気機器等へのP C B混入の有無を確認するための分析を計量証明事業者へ委託する際の費用等を補助する事業です。

補助対象経費：分析費用及び試料採取費用

※詳しくは各自治体の担当部署へお問い合わせください。



富士企業株式会社

<http://www.fuji-nt.co.jp> 担当：高野、上村、柚木

本社・環境分析センター 〒731-5136 広島市佐伯区染々園四丁目 6 番 19 号

TEL(082)923-0188(代) FAX(082)922-5526